

安 全 情 報

No 51 / 2017

野党支持者等による道路封鎖に関する注意喚起

野党連合 MUD 及び学生団体は、7月10日（月）、制憲議会の召集への反対、マドゥーロ大統領の退陣、諸選挙の実施等について、抗議の意志を表すため、カラカス全土において、道路で座り込み等を行うなどの道路封鎖を呼びかけています。

当初、道路閉鎖は午前10時～午後8時までとされていましたが、報道によれば、正午～午後2時までの2時間に変更されています。

記

1 抗議集会の予定

7月10日（月）正午から午後2時まで

* カラカス全土の主要道路、生活道路等全ての道路を占拠して、マドゥーロ政権に対する抗議の意思を表明する旨を呼びかけています。

* 当初、午前10時から午後8時まで10時間実施する旨の話も流れていたことから、変更を知らない者が、午前10時から開始するおそれ、又は午後2時以降も続行するおそれもあります。

2 注意事項

- (1) 集合場所において、野党支持者と警察組織の衝突が予想されるほか、政府を支持する政府系武装組織（コレクティーボ）が、野党支持者を狙って、暴力事件を敢行するおそれがあります。野党支持者が集まっている場所周辺には、絶対に近づかないようにお願いします。
- (2) 野党支持者が解散した後も、一部の野党支持者がデモ等に移行し、治安部隊等と衝突するおそれや、夜間も道路の占拠を続ける可能性もありますので、外出をできる限り避けるようにして下さい。
- (3) 道路封鎖が始まれば、ポリバール通り、ビクトリア通り、フランシスコ・デ・ミランダ通り、フランシスコ・ファハルド高速道路、プラドス・デル・エステ高速道路等の主要道路が閉鎖されます。
- (4) 抗議集会後、チャカオ市内各地（アルタミラ広場等）にデモ隊が再集合し、これを排除しようとする治安機関との衝突の可能性があります。
- (5) 治安機関は、デモを制圧する際、催涙ガスを使用しており、催涙弾が人体に直撃して死亡する事件が発生しているほか、催涙弾の中には、劇症アナフィラキシーショック死や視覚障害、脳障害を引き起こす可能性のあるガスも含まれています。そのため、催涙弾が使用される場面に遭遇した場合は、風上や建物内に避難するようにして下さい。

- (6) 治安機関は、ビー玉状のものを弾頭として使用したスラッグ弾を、ショットガンから発射している可能性があります。このスラッグ弾が命中した場合、ビー玉が身体にめり込み、人を骨折させる程の威力があり、極めて危険です。
- (7) デモ隊の中には、通常の火炎瓶だけでなく、手製バズーカ砲の様なものを使用して、ロケット弾のように火炎瓶を遠距離まで飛ばす可能性があります。これは、完全装備の治安要員を負傷させる程の威力があり、極めて危険です。
- (8) 現下の厳しい経済状況や治安の悪化もあり、当面、夜間早朝の外出及び不要不急の外出は極力控え、できる限り、食料品・飲料水等の備蓄に努め、やむなく外出せざるを得ない場合には、テレビ・ラジオ・インターネット等で、事前に外出先や経路の状況を確認するようにお願いいたします。